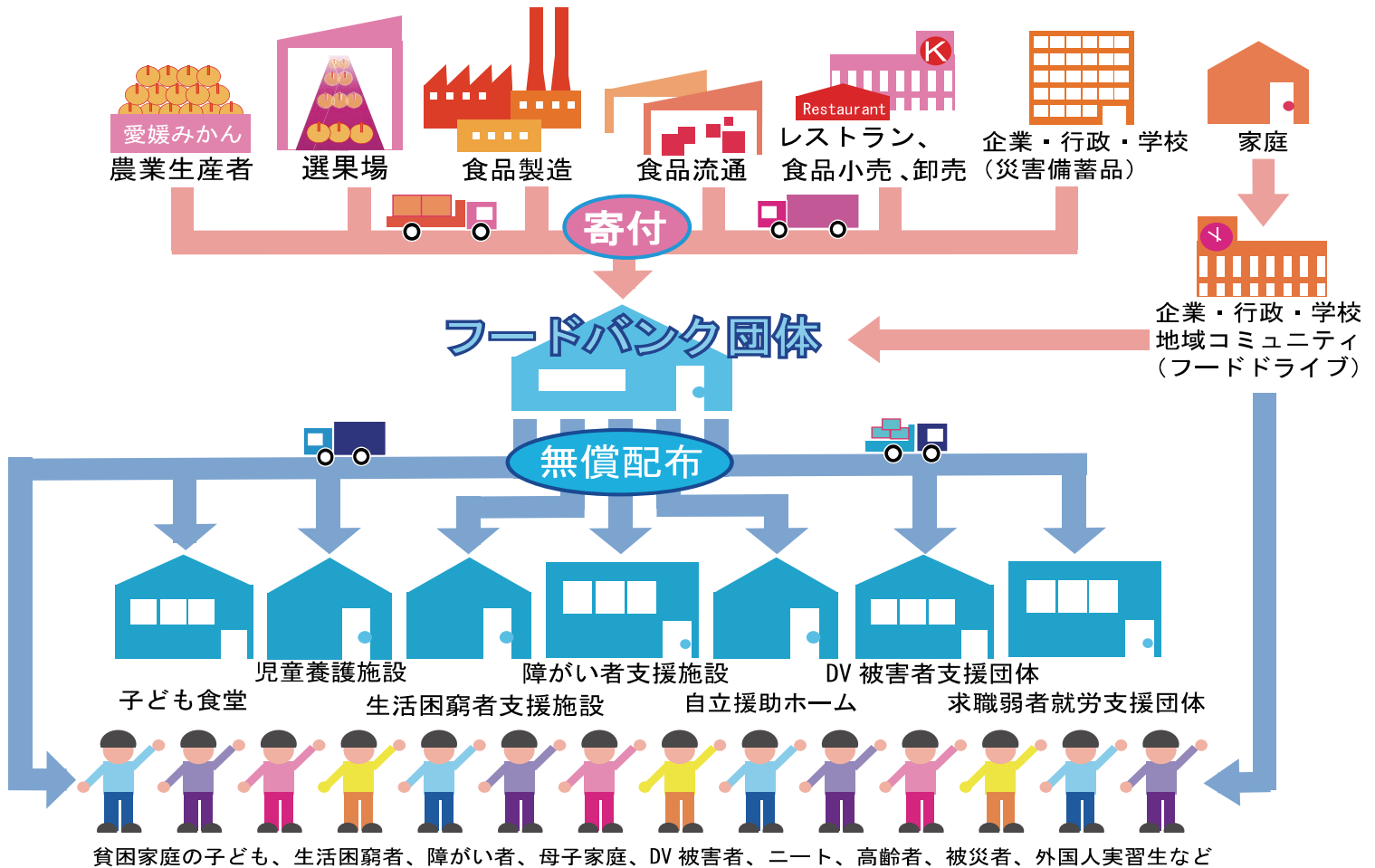


フードバンクの仕組み

フードバンクとは、食べることができるにもかかわらず、捨てられてしまっている食料をスーパーマーケットや食品を製造している企業の皆さんから提供していただき、こども食堂で地域のために活用したり、食べることに困っている人などに配布して、有効に活用する活動やそれを行う団体のことです。



スーパーマーケットからは、外包装が破損した食品や缶が凹んだ缶詰など店舗で商品として販売しにくい食料を提供していただいています。



パッケージが破れた焼そば



箱がつぶれた素麺



缶が凹んだ缶ドリンク



袋が破れたジュース



箱のフタが外れたドリンク



ひっかける穴が破れたお菓子

一般の企業や自治体などが備蓄している災害時の食料。買替時（5年周期程度）に古い備蓄食料の賞味期限が残っているものを提供していただいています。



住友共同電力様より提供していただいた備蓄食料（令和2年6月）